

1. IVUS の基本

基本構造の違い(探触子の大きさ・走査線の数)による正常血管像の違い.病変の違い.

NURD - 探触子の回転速度が不均一になることにより本来正円形の血管が歪んで見えること.高度屈曲病変や IVUS 自体を曲げて保持したりすると生じる現象.

多重エコー - 高度石灰化病変において探触子から病変までの距離と等倍間隔にその外側に 2・3 層にわたりリング状に見える像

各種病変について

a. soft plaque

b. fibrous plaque

c. calcified plaque

2. IVUS の応用

ACS におけるプラークの特徴

vulnerable plaque - バーチャル・ヒストロジーにおける質診断

dissection その像.negative contrast 法

IVUS ガイドによる応用 入口部の見つけ方等々